

STORM Xe リリースノート

バージョン: 3.5.2

リリース日: 2024年7月31日

機能改善・機能追加

1. SCORMコンテンツで、メニューの閲覧済み条件の設定機能を追加しました。
設定により、100%閲覧しなくても閲覧済みになるようになります。

不具合修正

1. LMS教材用(SCORM)で、書き出しテンプレート詳細・保存画面に「進捗管理」の項目が表示されない問題を修正しました。

仕様変更

1. モバイル端末上のブラウザでSTORMコンテンツをバックグラウンドに移動したとき、動画とスライド(シークバー)のズレを防ぐため、一時停止するように変更しました。

その他

1. 推奨動作環境を以下の通り更新しました。
 - パソコン
 - macOS: 12以上
 - スマートフォン/タブレット
 - iOS, iPadOS: 16以上

バージョン: 3.5.1

リリース日: 2024年4月12日

不具合修正

1. Oracle製LMSで、SCORM2004コンテンツの視聴を再開した時に発生する以下の問題を修正しました。
 - STORM Xeでコンテンツ作成時、前回の続きから再生できる設定(「スキップ再生:不許可」)にしている場合でも、最初から再生されてしまう。
-

バージョン: 3.5.0

リリース日: 2023年11月9日

新機能

1. 字幕テロップ・表示テキスト・インデックスメニューを指定の言語に翻訳できる、「AI字幕翻訳機能」を追加しました。これにより、簡単に字幕付きの外国語教材を作ることができるようになりました。
2. プレイヤー上で、字幕・テキストの表示言語を選択できるようになりました。

機能改善・機能追加

2. AI翻訳機能に、韓国語・インドネシア語を追加しました。
3. デザインカスタマイズの画面から、テロップ表示の左揃え・中央揃えを選択できるようになりました。

不具合修正

1. iPad OSのSafariで、STORMコンテンツのX(旧Twitter)共有ボタンを押しても、X(旧Twitter)の画面が開かない問題を修正しました。
2. パワーポイントに音声を埋め込んで作成したSTORMコンテンツで、パワーポイント差し替えを実行すると、アニメーションのタイミングがずれてしまう問題を修正しました。

その他

2. 推奨動作環境を以下の通り更新しました。
 - パソコン
 - macOS: 11以上
 - スマートフォン/タブレット
 - Android: 10以上
 - iOS、iPadOS: 15以上
-

バージョン: 3.4.2

リリース日: 2023年10月2日

不具合修正

1. macOS 14.0のSafari 17.0 で、ver.3.4.1以前のSTORM Xeで作成したコンテンツが再生できない問題を修正しました。

バージョン: 3.4.1

リリース日: 2023年4月3日

不具合修正

1. iPadOS 16.4とMacOSのSafari 16.4で、「スライド+mp4動画」と「動画のみ」コンテンツを閲覧したとき、「進む/戻る」ボタンを押すと画面がフリーズすることがある問題を修正しました。
2. SSL証明書の検証エラーにより、AI文字起こしに失敗することがある問題を修正しました。

バージョン: 3.4.0

リリース日: 2023年2月22日

新機能

1. パワーポイントを自動翻訳し、手軽に外国語コンテンツを作成できるようになりました。
2. MP4動画の音声から自動で文字起こしを行い、簡単にテロップや表示テキストを作成できるようになりました。

機能改善・機能追加

3. テロップ編集画面で、SRTファイルをエクスポートできるように改善しました。
動画のみタイプのコンテンツは、表示テキスト・インデックスメニューでも、SRTファイルのインポート&エクスポートが可能です。
4. コンテツタイトル文字数の制限を200文字に増やし、文字数の多い英語タイトルでも入力しやすいように改善しました。
5. コーポレートライセンス販売に対応する改修を加えました。

不具合修正

1. Windows上のChromeとEdgeブラウザで、パワーポイントに動画を埋め込んで作成したSTORMコンテンツが、正常に再生されないことがある問題を修正しました。

バージョン: 3.3.6

リリース日: 2022年12月23日

不具合修正

1. iOS 16.2でコンテンツを閲覧したとき、インデックスメニュー、表示テキストをタップしてタイムラインを移動すると、スライドが非表示になる問題を修正しました。
2. PowerPointファイルをSTORMコンテンツに変換する際、HDDの容量チェックの処理中にエラーが発生することがある不具合を修正しました。

バージョン: 3.3.5

リリース日: 2022年5月23日

不具合修正

1. コンテンツの新規作成時に、PPTXファイルチェックで一部のエラーが正常に表示されない問題を修正しました。
2. PowerPointでテキストに遅延設定したアニメーションが、STORMコンテンツ上で途中停止してしまう問題を修正しました。
3. PowerPointで文字コード「U+00A」を使用しているとき、STORMコンテンツ上で英文テキストが途中改行されてしまう問題を修正しました。

バージョン: 3.3.4

リリース日: 2022年3月8日

不具合修正

1. iPhoneで画面を横向きに回転させた状態で、Safariでコンテンツを閲覧すると、コンテンツの下部が見切れてしまう場合がある不具合を修正しました。

バージョン: 3.3.3

リリース日: 2022年2月24日

不具合修正

1. WindowsOSのアップデートに起因し、PowerPointファイルを素材としたコンテンツ変換エラーが発生する不具合を修正しました。
-

バージョン: **3.3.2**

リリース日: 2021年11月30日

不具合修正

1. コンテンツ新規作成画面と編集画面のデザイン設定で、「自分でデザインカスタマイズをする」にチェックが入っていないテンプレートを使用すると、エラーになる問題を修正しました。
-

バージョン: **3.3.1**

リリース日: 2021年10月27日

新機能

1. スライドの下にテロップを表示できるようになりました。

その他

1. 本バージョンから、Internet Explorer 11が推奨動作環境対象外となります。
-

バージョン: **3.3.0**

リリース日: 2021年09月07日

新機能

1. スライド内に音声ファイルを録音・挿入したパワーポイントを使って、コンテンツを作成できるようになりました。

機能改善・機能追加

1. コンテンツ作成時と書き出し時に、ドライブの空き容量が不足(1GB未満)していないか確認し、不足している場合は

ポップアップを表示するよう改善しました。

仕様変更

2. 動画書き出しで以下の仕様変更があります。
 - 動画書き出し時STORM Xeを表示しているディスプレイの設定が、以下である必要があります。
 - ディスプレイの表示倍率100%の設定であること
 - ディスプレイの解像度がSTORMで設定した「出力サイズ」以上であること
 - 上記の設定の確認を、STORM Xeを表示しているディスプレイの設定を元に確認するようにしました。(以前のバージョンでは、メインディスプレイの設定を確認していました。)

バージョン： 3.2.1

リリース日： 2021年06月21日

機能改善・機能追加

1. コンテンツの新規作成画面とコンテンツ一覧画面で、「撮影済み動画」と「動画のみ」コンテンツ作成時、無音の動画ファイル(MP4)を使用できるよう改善しました。

不具合修正

1. Windows10のChrome ver.90でコンテンツを閲覧したとき、スライドが正常に切り替わらないことがある不具合を修正しました。
2. 動画ファイル書き出し時、「書き出しファイル名」に制御文字が含まれるとエラーになる問題を修正しました。

バージョン： 3.2.0

リリース日： 2021年04月15日

新機能

1. 「動画のみコンテンツ」作成モードに、SRTファイルのインポート機能を追加しました。
これにより、動画の字幕テキストの表示が容易になります。字幕テキストは、インデックスまたは表示用テキストの領域に表示されます。

機能改善・機能追加

1. 作成済み動画コンテンツの編集時に、動画ファイルの差し替えができるようになりました。
2. インデックスの表示が、コンテンツの再生に連動して自動スクロールするように改善しました。
3. インデックスで、半角・全角スペースと改行が使えるようになりました。

これにより見出しのレベルに合わせて文字の開始位置を揃えるなど、より見やすいインデックスが作成できるようになりました。

- 書き出した動画の表示テキストがぼやけてしまうことがある事象を改善し、品質向上を行いました。

仕様変更

- 機能改善・機能追加で行った品質向上に伴い、動画書き出しの際はディスプレイの表示倍率100%の設定が必須となりました。
- 共有機能からFacebookを除外しました。

不具合修正

- 音声合成プレミアムで、「スペック」を「スピーク」と誤読してしまう問題を修正しました。

バージョン： 3.1.1

リリース日： 2020年10月28日

機能改善・機能追加

- リコー製LMS等の他社製LMSで、SCORM初期化処理が正常に動作するよう改善しました。
- コンテンツ新規作成時にPPTXファイルのチェックを行い、エラーがあった場合はエラーの内容を画面に表示するよう改善しました。
- OpenXML解析失敗のエラー発生時に、画面にログファイルのエクスポートボタンを出し、サポートに必要な情報が簡単に用意できるように改善しました。

不具合修正

- インストーラー起動時にPCの環境によってはエラーが発生する問題を修正しました。
- インデックスの表示用テキストの1つ目が空のとき、前インデックスまで閲覧済みになっても表示用テキストがアクティブにならない問題を修正しました。
- インデックス&表示用テキストにPowerPointの改行文字をコピー&ペーストすると、書き出しエラーになる問題を修正しました。
- 動画書き出し設定のテンプレート保存・選択ができない問題を修正しました。
- 音声合成プレミアムで、無音記号(▲や■)付きテキストが正常に音声合成されない不具合を修正しました。

バージョン： 3.1.0

リリース日： 2020年4月22日

新機能

1. 動画のみコンテンツ作成機能

MP4動画ファイルにインデックス等を設定してScoreやSCORMに対応したコンテンツを作成できるようになりました。

2. 動画書き出し機能

作成したコンテンツをMP4動画ファイル出力できるようになりました。

3. オンラインストレージ機能

作成したコンテンツをオンラインストレージで公開できるようになりました。

4. HLS動画対応

HLS動画を使用したコンテンツの出力ができるようになりました。

5. PowerPoint埋め込み動画・自動再生コンテンツ作成機能

PowerPointファイル内のスライドに動画を埋め込んで変換すると、スライド→動画→スライドのようにスライド説明後に任意の動画を自動再生させ、再生終了後にはスライド説明が再開されるコンテンツを作成できるようになりました。

不具合修正

1. PPTアニメーションの変換完全対応

PowerPointのアニメーションの全種類がコンテンツ上で再現可能になりました。

バージョン： 3.0.0

リリース日： 2019年10月31日

新規リリース